

令和6年度鳥取大学修学支援事業基金 学生の感謝のことば

本年度の事業により支援を受けた学生から、ご寄付を頂いた方々に対する感謝のことばが届いています。

その一部をご紹介します。

(注) 学生の学年は奨学金給付時(令和6年9月)のもの

地域学部2年 Aさん

この度は、修学支援事業基金からの奨学金を給付していただき、ありがとうございます。いただいた奨学金は、教科書代などの学費に充てさせていただきます。

私は、地域学部において、地域創生や地域活性化について学んでおり、卒業後は鳥取県で地域福祉や農山村の活性化に携わることの出来る仕事に就きたいと考えています。

修学支援事業基金に寄附して下さった学内外のみなさんに感謝するとともに、今後の学生生活をより有意義なものとしていきたいと思います。

医学部3年 Bさん

この度は修学支援事業基金からの給付に選出していただきありがとうございます。私は医学部医学科に所属しており、将来は患者に寄り添える医師となれるよう勉学に励んでいきます。いただいた奨学金は参考書の購入などに充てさせていただきます。私は母子家庭で育ち、決して裕福とは言えない中、母は私の進みたい道を応援し続けてくれました。大学に入ってから奨学金とアルバイト代で学費を賄っているため、アルバイトのできない試験前などは経済的に苦しい時期もあります。そのため、今回の給付に重ねてお礼申し上げますとともに、有意義な学生生活を送れるようにこれからも努力を続けていきたいと思います。

工学部1年 Cさん

この度は、修学支援事業基金からの奨学金を給付していただき、ありがとうございます。私には兄がおり、私の大学入学と兄の大学院進学が重なり、経済的負担があったため、今回寄付していただいた奨学金は教科書代などの学費に充てさせていただきます。

私は現在、工学部で化学バイオについて学んでおり、化学は私たち人間、また植物や動物といったこの地球全体の希望です。そんな化学を活かした仕事に就きたいと考えています。

農学部4年 Dさん

この度は、修学支援事業基金からの奨学金を給付していただき、ありがとうございます。いただいた奨学金は、大学院進学への学費に充てさせていただきます。

私は農学部で、植物の病原細菌について学んでおり、現在研究を進めています。将来は研究職に就き、より専門的な研究を行って農業に貢献したいと考えています。そのために大学院進学をかねてより希望していましたが、今年父の病気が発覚し収入が不安定になっておりました。このように奨学金をいただけたことはとてもありがたく、安心して学業に励む力になりました。
